

平成27年度 みやざき地域志向教育研究経費 概要

所属部局等	代表者
農学部	圖師 一文
対象となる領域	地域志向教育研究経費区分
地域志向社会貢献領域	地域課題解決型
プロジェクト名又は研究名	
西都ユズの成分・機能性評価と新たな加工品開発に関する研究	

概要説明

<プロジェクト又は研究の必要性及び目的>

西都市の代表的な中山間地域である東米良地区で栽培されているユズ(西都ユズ)は、現在多くの加工品が製造されており、当地区の基幹農産物の一つである。しかし、当地区では高齢化により生産者数が減少している状況にあり、更に付加価値の高い加工品開発に取組み、儲かる作物として価値を高めることで、産地の維持・拡大に繋げる必要がある。

一方、西都ユズは香りが強いなどの特徴を持っていることも知られており、香りや機能性などの特徴を科学的に明らかにすることができれば、付加価値の高いユズとして販売戦略に取り込むことができる。また、加工の面では、これまでにない新たな加工品の開発が必要であるだけでなく、加工時に皮に含まれる苦味を取り除く必要があることから苦味の少ないユズの栽培技術が求められている。苦みの少ないユズが開発できれば、加工時の省力化や苦みの少ないユズを用いた新たな加工品の開発にもつながり、西都ユズの高付加価値化につながる。また、この苦みの少ないユズの栽培技術については、申請者、西都市担当者および加工業者間の面談により新たに出てきた課題であり、地域課題に密接に関連した課題の一つである。

これらのことから本プロジェクトの目的は、1)西都ユズの成分・機能性評価、2)苦味の少ないユズの栽培技術開発、3)新たな加工品開発、を行い西都ユズの差別化・高付加価値化を図り消費拡大につなげることである。